

チャペル週報

No.10

2019.6.17 ~ 6.22

わたしたちは、四方から苦しめられても行き詰まらず、
途方に暮れても失望せず、虐げられても見捨てられず、
打ち倒されても滅ぼされない。

(コリントの信徒への手紙二 4章 8-9節)



ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

6月17日(月) 神 説教学演習A 金 省 延
経 経済と人間⑦ 加藤 雅 俊 (経済学部教授)
人 小西 砂千夫 (人間福祉学部教授)
理 橋本 秀 樹 (理工学部教授)
聖和 聖書物語「神さまからの十のいましめ」

6月18日(火) 神 宗教総部による礼拝
文 宗教総部によるチャペル
社 献血実行委員会
法 大学院ウィーク
経 井上 智 (宗教センター宗教主事)
商 山本 俊正 (宗教主事)
国 音楽チャペル ゴスペルクワイア"P.O.V."
理 橋本 祐 樹 (神学部助教)
総 宮川 雅 充 (総合政策学部教授)
教 李 善 惠 (人間福祉学部准教授)

6月19日(水) 神 聖歌隊の演奏による礼拝
社 音楽チャペル ハンドベルクワイア
法 井上 智 (宗教センター宗教主事)
商 山本 俊正 (宗教主事)
人 茨木 正志郎 (人間福祉学部准教授)
理 KSCハンドベル&アンサンブル
総 J-FUNユース K.G.
教 実習をふりかえって 平野 恵梨奈 (教育学部4年)

6月20日(木) 神 岩野 祐 介 (神学部教授)
文 音楽チャペル 聖歌隊
社 よりよい社会とは① 寺 沢 拓 敬 (社会学部准教授)
法 大学院ウィーク
経 経済と人間⑧ 井 口 泰 (経済学部教授)
商 献血実行委員会
国 Chapel in English Eun Ja Lee (宣教師)
総 テュアン シャンカイ (本学卒業生)
聖和 安田 美穂子 (讚美歌歌手)

6月21日(金) 院 打 樋 啓 史 (社会学部宗教主事)
神 神学研究科で学ぶ
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 経済学と聖書⑥ 井 口 泰 (経済学部教授)
人 献血実行委員会
理 巖 佐 庸 (理工学部教授)

6月22日(土) 神 クリスマンとしての私⑩ 加納 和 寛 (神学部准教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)
6月21日(金) 理工学部のために 北原 和明 (理工学部長)

土曜会 ーひととの出会いー

磯 辺 淳 子

私が関西学院大学文学部に入学したのは40年余り前の昭和の時代です。今日まで歩んできた一本の道を振り返ると、人生の大きな節目がここ関西学院大学での時間にあったことに気づきます。

当時のことですので、学生生活は全体にゆったりと時間が流れていました。大学4年間をどのように過ごすかはすべて学生一人ひとりにゆだねられていて、それまでの高校生活とは全く異なることに、少し戸惑いを感じるとともに、大人扱いされているようで、うれしかったことを思い出します。

どの課外活動団体に入部するかを考えるのも楽しい時間でした。紆余曲折ののち、6月頃に「土曜会」という読書会に入会することを決めました。「土曜会」は登録団体で、文学部の久山康教授が主宰しておられました。4年間で、夏目漱石とドストエフスキーの作品群を読破することが求められていて、日本の近代文学はともかく、ロシア文学のとっつきが悪さに最初は閉口していました。久山先生は、そのころ理事長・院長の要職に就かれておられましたので、普段は、お弟子さんにあたる佐々木徹・追手門学院大学助教授（当時）が会の、今で言うファシリテーターをつとめておられました。久山先生は、時々、夕暮れ時にふらっと部室に立ち寄ってくださり、キャンパスの建設計画や緑化計画に込める思いを私たちに話してくださいました。先生のご苦勞など想像も及ばず、ただ黙ってお聞きしていたことを思い出します。一方、佐々木先生は本学OBで、久山先生より年齢がずっと近いこともあり、先生のご自宅まで仲間と押しかけて夜遅くまで話し込んだこともありました。

「土曜会」は、久山先生が夏目漱石の「木曜会」にならって設立された団体で、読書を通して自分自身を深く見つめ、仲間と議論することで、学生たちがキリスト教と出会うことを心ひそかに願っておられたのではないかと思います。私自身はコミュニケーションの拙さから友人関係に躓いたり、そんな自分に絶望感を抱いたりして、小さな「青春の蹉跎」を経験した学生時代でした。そして4年生のクリスマス、受洗することになります。

思索を深め、仲間と語り合う。傍らには、あたたかく見守ってくださる人生の師がいる。「土曜会」は、久山先生が求められた教育の原型だったのかもしれない。

(広報室長)

●チャペルオルガニスト2次募集

対象：教育学部1・2年生

オーディション日程：宗教センターから6月25日(火)以降の昼休みで日程調整の連絡をします。

応募期間：6月3日(月)～6月20日(木) 16:50まで

チャペルオルガニストとして採用されますと個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身につけることができます。

募集要項・応募用紙の入手先

・ホームページ

関西学院大学ホームページからダウンロードできます。

学生オルガニスト 検索



QRコードリーダー対応の携帯電話をお使いの方は、左記のQRコードからアクセスしてください。

・電子メール

organist@kwansei.ac.jpにあなたのキャンパス名を書いたメールを送信してください。返信で送ります(添付ファイルが受信可能なメールアドレスからお送りください)。

・事務室

宗教センター(吉岡記念館1階)、聖和キャンパス事務室教育学部担当(1号館1階)
お問い合わせ・資料請求：宗教センター オルガニスト募集担当
電話：0798-54-6018、E-mail：organist@kwansei.ac.jp

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。【どなたでもご自由にご参加ください。】
(17:50～18:20 1405教室)

6月主題：「ペンテコステに起きたこと」

6月20日(木) 山本 俊正(宗教総主事)

6月27日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

●オルガン音楽の泉 2019 Spring semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第32回 6月17日(月) 高橋 聖子(同志社女子大学嘱託講師)

第33回 7月10日(水) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ：関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催：宗教センター

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝のご案内

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。

どなたでも(クリスチャンでなくても)参加できますのでどうぞお越しください。

6月23日(日) 10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●夏の献血週間(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ

宗教総部では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：6月24日(月)～28日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●西宮北口キャンパスチャペル

阪急西宮北口駅隣接の「関西学院大学西宮北口キャンパス」では、月一回、金曜日にチャペルアワーを実施しています。どなたでもご自由にご参加ください。(10:35～11:05)

7月5日(金) 山本 俊正(宗教総主事)

関西学院大学西宮北口キャンパス

(阪急西宮ガーデンズゲート館8階：阪急西宮北口駅東改札すぐ)